

第 33 回福岡母性衛生学会学術集会のご案内

第 35 回福岡母性衛生学会総会ならびに第 33 回福岡母性衛生学会学術集会を、福岡県産婦人科医学会と福岡産科婦人科学会と共催の上、下記のように開催いたします。多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

日時 2025 年 7 月 6 日(日)
理事会 10 時 00 分 (ラマツィーニホール 第 2 会議室)
評議員会 11 時 00 分 (ラマツィーニホール 第 2 会議室)
総会・学術集会 12 時 30 分～ (ラマツィーニホール 小ホール)
CLOCMiP(助産実践能力習熟段階)研修
10 時 15 分～11 時 45 分 (ラマツィーニホール 小ホール)
テーマ：産科危機的出血に対する集学的管理と当院の取り組み
講師：産業医科大学 医学部 産婦人科学 飯尾 一陽 先生

場所 産業医科大学 ラマツィーニホール (北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1)

学術集会長 産業医科大学 医学部 産科婦人科学 教授 吉野 潔

学術集会事務局 産業医科大学 産業保健学部 広域・発達看護学講座 担当：井上
連絡先 E-mail：fukubo2025@gmail.com

【特別講演】 13 時 00 分～14 時 00 分

テーマ：「妊婦健診で何をみるべきか？」一目と手と機械を駆使して一
講 師：独立行政法人 国立病院機構 小倉医療センター 院長
吉里 俊幸 先生

参加費 会員：事前に年会費納入をされた方は当日支払い無し (年会費当日支払い 可)
非会員：当日参加費 3000 円

一般口演 演題募集

1. 演題の申し込み方法

- 1) 演題の応募方法：E-mail での受付となります。応募抄録は、Word (Windows) で作成し、1000 字以内をお願いします。また、発表者、タイトル、発表者の所属、共同研究者、発表者の連絡先(電話番号、E-mail アドレス)を記述し、ご応募ください。なお、同一機関からの複数演題のご応募の場合は、優先順位をつけて下さい。演題は原則すべて採用とさせていただきますが、もし演題が多数の場合は協議の上で、一部不採用になることがあります。その場合は事務局から連絡を差し上げます。
- 2) 演題申込者並びに共同研究者は会員に限ります。非会員の方は、会員手続きを演題申し込みと同時に行って下さい。
- 3) 演題募集の締切日：2025 年 5 月 13 日(火曜日)

2. 口演規定

- 1) 一般口演の発表時間は 1 演題につき口演 7 分、質疑応答は 3 分です。
- 2) 発表形式はパワーポイント (Windows) とします。それ以外は避けて下さい。パソコン、プロジェクターは、主催者側で準備いたします。

以上